

# Allied Health Sciences

北里大学 医療衛生学部

2009年11月1日発行(年2回発行)

— 第 8 号 —



〒228-8555 神奈川県相模原市北里1丁目15番1号

TEL 042 (778) 8111 (代) FAX 042 (778) 9628

http://www.ahs.kitasato-u.ac.jp

発行責任者: 学部長 石原 和彦

## 何故? 警察官

衛生学部産業衛生学科19回生  
布施谷 明子

私が北里大学の門をくぐったのは、今から20数年前の春のことでした。当時、私は単に「理科が好き」という理由だけで衛生学部産業衛生学科に入学することを決め、地元である長野県から上京したので。そして、大学で健康科学、臨床検査等を学んでいるうちに、「臨床検査技師になりたい」と思うようになり、4年時には病院実習を行い、その思いは更に強くなっていました。

それから、20年後の今、私は県内最大規模の「長野中央警察署」で、新米総務課長として、犯罪被害者支援や適正な取調べの推進に向けた施策を始めとする様々な業務に日夜奮闘しているのです。

私は、北里大学を卒業してから地元長野の「臨床検査センター」に就職したのですが、働いているうちに、「もっと人の役に立つ仕事がないか」という思いが強くなってきました。そんな時、「女性警察官募集」という記



事を目にしたのです。そして警察の仕事について調べていくうちに「鑑識」という仕事に興味を持ちました。鑑識は、犯行現場に残された血痕、指紋、DNA等の「物」から犯人を割り出したり、犯罪を立証する仕事であることがわかりました。私は「これは今まで自分が学んできたことも活かせる仕事ではないか」と思い、迷わず警察官に転職したのです。そして希望通り「鑑識」の仕事に就き、大学で学んだ事を活かしつつ、捜査に必要な知識や技術を学んでいき、全力を尽くして県民の安全や安心のために働いてきたのです。警察の仕事は大変忙しく過酷で、時には目を背けたくなるような現場に

## はみだし日記

平成21年2月15日に行われた懇和会の報告を致します。「特に映画ファンではありませんが、大きなスクリーンと音量の中で、気分転換で映画を楽しむみたいです。外国の映画なら、ちょっと外国語の勉強と外国の文化に触れます。その後はティートイムで豊かになった感性のままにいろいろ語り合います。」というので、活動テーマは「映画を楽しむ」、「面白そうな映画が上映されたらLet's GO」を誘い

も立ち会いましたが、本当に困っている人を助け、人の役に立ち、直に人から感謝されるこの仕事にとてもやりがいを感じ、これまでに夢中になってきたのです。

そして私は、鑑識や広報等の仕事をを経て、今年4月、県警初の「女性警部」となり、長野中央警察署に赴任しました。女性初の警部ということで新聞記者の方々からよく抱負について聞かれましたが、それは警察官を志した時と変わらず、「情熱を持って全力を尽くす」ことです。この情熱や前に突き進む姿勢が周囲の同僚や部下達に伝わり、県民の皆さんの安全と安心を守るという良い結果に繋がっていくものと信じているからです。



文句に学生の参加を募りました。当日は海老名に9名の学生が集合しました。主に2つのチームに分かれて、映画鑑賞を楽しみました。鑑賞後にランチを取りながら個々の感想を聞いて、その感想ごとに討論を行いました。私のチームは「ベンジャミン・バトン 数奇な人生」でした。この映画は学生がセレクトしました。「救急病院」や「介護保険施設」などを舞台とする場面があり、もちろん本場アメリカのPTも登場し、この映画を選ばなんて流石に医療系総合大学の学生だなあと感心しました。実はブラッドピットと私の誕生日が同じです。しかし、彼の方が若く見える…(数奇です)。この違いについても討論しました(笑)。(理学療法専攻・高平尚伸)



# HS

## 健康科学科

### 特集

#### ■人間と環境の関わり合いから、健康の維持、疾病予防にアプローチします

健康科学科は「健康と環境」をテーマに、私たちを取り巻くさまざまな環境要因(化学物質、細菌、アスベスト、ストレス等)による人体への影響について学ぶ。更に、健康の維持・増進や病気の予防についても学び、「予防医学」の確立を目指した学祖北里柴三郎博士の理念を継承しています。

卒業と同時に、第一種衛生管理者、第二種作業環境測定士(いずれも国家資格)が取得できます。

#### 在学生

#### 私の思う健康

健康科学科3年 打越 太郎



北里大学に入学して早3年。これまで私は人の健康の維持・増進について環境、食品、労働、メンタルなど多方向から学んできました。「健康」という漠然とした単語について皆さんはどのように考えますか。

健康に対して人々が大いに興味を持っている現代、健康になるための食品や本などさまざまな商品が売られており、テレビをつければ連日のように健康をテーマとした番組が放送されているように思えます。しかし、一つのことを改善するだけでは健康にならないと私は思います。

本学科では心理学や環境衛生学、放射線科学、労働衛生学など様々な学問の知識を身につけている一方、これらの学問の知識が人の健康にどう結びつくのかと疑問に思うこともあります。また、これだけ広く学問を学んでいます、カリキュラムには「健康学」というものがあるかもしれません。このため健康科学科として勉強しているが健康について本当に学んでいるのかと初めの頃は思いました。しかし、前にも述べましたが人の健康とい

うのは一つの方向から見るとはなく、ましてや「健康」といった実体のない単語だからこそ多方向から学ぶ必要があり、このため「健康学」といった一つの学問がないのだと思います。

私の思う健康は、怪我をしていないことや病気に罹っていないことではなく自分自身が健康であると思うことが健康であり、たとえ怪我や病気だとしても本人が健康であると思えばその人は健康であると思います。このため私は人々をいかに「健康である」と思わせるように、多方向から健康について学んでいきたいと思っています。



環境衛生学実習

#### 教育・研究 活動

#### 良い検査・治療は医療従事者の労働安全から

公衆衛生学 助教 片桐 裕史



アルデヒドの分析装置と筆者

笑顔が絶えない明るい安全な未来を築く健康科学科・医療関係者を目指す医療検査学科・臨床工学専攻の学生に教育と研究をしている教員です。

良い医療は、先端技術・設備・技師・看護師・医師等で評価されることに間違いありません。しかし、患者に対する対応・検査・治療そして笑顔は、医療従事者本人が健康でなければならぬと思います。

医療機関では多種多様の化学物質が使用されています。私は、医療器具(内視鏡)等の殺菌消毒剤の安全性について検討し医療従事者の健康障害防止を目的とした研究を行っています。対象物質はエ

チレンオキシサイド、シックハウス症候群で社会的にも問題となったホルムアルデヒド(平成20年3月1日から特定第2類物質に変更。医療機関・実習研究室においても、労働安全衛生法特化則に沿った取り扱いが求められる)、グルタルアルデヒド、オルトフタルアルデヒド、過酢酸等です。フィールド研究としてはこれらの物質を使用している医療現場へ行き、作業場の環境を把握(作業環境管理)、そこで働く医療従事者の作業姿勢(作業管理)、自作健康チェック用紙でのアンケート調査(健康管理)を行い、職場環境改善・衛生教育活動をしています。また、研究室では実験動物を用いた化学物質曝露による生体への影響評価、化学物質の測定法の検討、環境改善を目的とする機器の検討等を行っています。医療現場での調査・改善は簡単に終わると思いき、始めて、既に10年以上の月日が流れましたが、医療従事者の健康安全確保は、まだ出来ません。これからも医療従事者の健康安全確保のために頑張っていきたいと思っています。



## 理学療法学

理学療法士 (Physical Therapist: PT) は、おもにからだの動きとその障害を治療対象とする、全国で3万人を超える国家資格による専門職です。救命センターから在宅まで、運動器や神経系、呼吸循環器障害にも、そして低出生体重児から超高齢者まで、あらゆる場面で患者と向き合い、活躍の場が広がっています。

## 理学療法学

# P T

## 特集

### 若手研究者

### 若手研究者 (PT)

理学療法学専攻 助教 上出 直人

私は平成18年4月に北里大学東病院リハビリテーション部より異動し、本専攻へ着任いたしました。本専攻の4期生でもありますので、北里には今年で13年目となります。この大学へ入学した当初は、13年もお世話になるとは思ってもみませんでした。本専攻では現在4年目となりましたが、学生への教育については、当然のことながらまだまだ四苦八苦しているという感じます。

さて、本題であります私の研究内容でございますが、現在は高齢者の転倒・骨折予防を中心とした健康増進に関する研究を行なっております。日本は、平均寿命や高齢化率(全人口に占める高齢者人口の割合)が世界でも1、2位を占めており、世界でも類まれな超高齢社会となっています。従って高齢者が多い日本では、高齢者の生活の質(QOL)の維持・向上や社会保障費用の増加などの観点から、高齢者が要介護状態に至らず、自立した健康的な生活を送り続けるための戦略が課題となっています。私は、高齢者が要介護状態に至る原因として大きな割合を



大学院生や卒業研究ゼミ生で行った群馬での調査にて(私は後列右端です)。

占めている転倒・骨折に着目し、運動による予防方法について研究をしています。具体的には、高齢者でも自宅で簡単に実施できるホームエクササイズの考案と効果の検証、転倒・骨折に関連する身体的要因および精神的要因の検証に関して重点をおいて研究を継続しています。

これまで行なってきました研究の結果を踏まえて、今後さらに研究を発展させていくとともに、北里から高齢者の転倒・骨折予防のための運動方法について発信していくことができるよう、今後ともさらに研鑽し続けていきたいと考えております。

### 在学生

### PT専攻での4年間

理学療法学専攻4年 松田 容子

私が所属する理学療法学専攻では、1年次は一般教養、2年次からは専門の基礎となる科目を学び、3年次はより専門的な科目と病院でのグループ実習を行います。また4年次は医療施設での臨床実習を16週間行います。4年後期である現在は卒業研究と就職活動を並行して行っています。

理学療法について曖昧な知識で入学したこともあり、専門科目の授業が始まった頃はただ課題をこなすのに精一杯でした。しかし授業に加えて医療施設などでの見学実習を経験し、徐々に臨床の現場に対する興味が強くなり、さらに学んでいく原動力とすることができました。特に4年次の臨床実習では多くの患者様に様々なことを

教えていただきました。また担当理学療法士の先生は患者様の毎日の微細な表情・言動の変化を読み取り、その都度かける言葉やプログラムを変化させ患者様のやる気や自主性を高めるよう日々努めていました。その姿を見て、身体機能だけではなくその患者様を見るということ初めて理解できたような気がしていて、実習での多くの方との出会いに本当に感謝しています。



3年次(物理療法実習時)

理学療法学専攻4年生は現在49名が一緒に学んでいます。実技試験やグループ課題のため皆で協力して何かを行う機会が多く、考えることが苦手な私は友達の知識や考え方から多くを学び、大きな影響を受けてきました。楽しかった4年間があと半年で終わってしまいう寂しさはありますが、卒業後も出会いを大切に、様々な考え方や批判なども素直に受け止め、多くを吸収できるように努力したいです。養成校が増えたためにPTの人数も大幅な増加傾向にある現在、自分のアイデンティティを確立できるように精進したいと思っています。



# ML編入学推薦入試早期ガイダンスを実施して

医療検査学科 教授 北里 英郎



平成21年1月21日(土)に開催されました医療検査学科編入学試験及び推薦入学試験の早期ガイダンスには、入学予定者30名、ご父母27名、教員29名、総勢86名にて13時から14時半まで開催し、引き続き簡単な懇談会を行いました。ガイダンスでは、学科の沿革、教育の特色、学生のサポート、病院実習、就職・進学状況、研究室紹介を行いました。その中で、入学予定者の入学後の不安を解消するために、クラス主任を中心とする学生サポート体制が確立され、生活面、学力面などきめ細やかに行動しており、特に理科系科目で未履修科目があるなど学力に不安がある方には、学習支援室のシステムを紹介いたしました。また、3年次終わりに配属される研究室においては、卒業試験、国家試験対策、病院実習、就職活動支援に至るまで教員が熱心に行っていることをご説明いたしました。最後に、資料の中で配布いたしました、生物と英語の課題を郵送していただき、添削の上返送することをお伝えしてガイダンスを終了いたしました。懇談会は、ご父母、入学予定者と教員が積極的に懇談し、特に遠く九州、四国、北海道からご参加いただいた方々は、在校生の中から同郷の学生を選抜し、参加



推薦入試早期ガイダンス

してもらい自分たちの経験談を話しながら和やかな雰囲気のもと17時すぎまで開催いたしました。今回は、学部として初めての試みでありましたが、ご父母の方々からも実際に教育に当たる教員と懇談が出来、遠方の方は、下宿先を決める非常に良い機会であったのご評価を頂きました。特に、推薦入試による入学予定者は、事前にオープンキャンパスなどで来校した上で受験を決め、第一志望で受験した方が多く、非常に熱心に学校生活全般について質問を受けました。医療検査学科では、今後ともこのガイダンスを選抜入学予定者ガイダンスと合わせて継続して行く所存です。

## オール北里チーム医療演習を終えて(優秀チーム)

言語聴覚療法学専攻3年 吉田 真貴



仕上がったポスターを前に

チーム医療演習を通じて一番印象に残ったことは、同じ医療従事者を目指していても、目指す職種が違えば、こんなにも色々な視点から情報を得て、色々な意見が出るのだということです。他の職種の仕事についても今まで知らなかったことをたくさん知ることができました。それぞれの学部や専攻にしか分らないこと、気付けないことが本当にたくさんあり、驚きました。だからこそチーム医療というものに大きな意義があるのだと改めて感じる事ができました。

演習では、一つの事例に関してメンバーがそれぞれの専門的な知識や意見を出し合い、発表に向けて話し合いました。私が目指している言語聴覚士についてもチームの一員として大きな役割があり、ひとつひとつの発言には自分自身が責任を持たなくてはいいなと感じました。言語聴覚士の仕事を改めて素晴らしい職業だと感じ、これから充分な知識を身につけ、たくさん経験をすることを楽しみに思いました。

チームのメンバーは全員が真面目に取り組む、ディスカッションをしながらも、優しく面白い先輩方のおかげで和やかな雰囲気が進めることができました。また、担当の三戸先生のアドバイスによってさらにスムーズに作業をすることができました。これらのことが良い結果に繋がったのではないかと思います。将来このようなチームで仕事ができたらいいなと思いました。このような素晴らしい経験ができたことを、将来に生かし、よりよいチーム医療の環境づくりに積極的に取り組んでいきたいです。



学生同士の活発な討論



# 掲 示 板

平成元年に北里研究所75周年事業として開設され、良質な医療を求める地域の要請に応えるべく、高い専門性と高度先進医療を実践する病院を目指しています。

## 北里研究所 メディカルセンター病院

正式には、北里大学 北里研究所メディカルセンター病院と長くなるため、KMC病院と呼ばれ、埼玉県の中央部に位置する北本市（最寄駅：新宿から47分の北本駅・JR高崎線）に在ります。

私たちは、学祖である北里柴三郎博士の「実学の精神」を尊び、真心をもって診療することを第一として、患者の皆様の権利の尊重、

先進医療の実践、医療安全の徹底、そして地域医療の推進を病院理念に掲げています。

平成15年に県内で4

番目の地域医療支援病院の指定を受け、信頼出来る、良質で安全な医療を提供するよう努めております。（許可病床380床）

大学附属病院の使命の一つに医師、看護師、薬剤師、医療技術者などの育成があります。今後、教育面では、第一線の臨床研修の場としてさらに力を入れ、診療面では、患者の皆様や地域の皆様も参加する共に創る医療を目指し、進化して行きたいと思っております。

（総務課 中野 秀秋）



## 情報 平成22年度 入試情報

平成22年度医療衛生学部入学試験（平成21年度実施）選抜入試〔後期〕について昨年同様、医療検査学科・医療工学科・リハビリテーション学科への志願者は、出願時に〔健康科学科〕を第2志望として指定できる。

### ■大学入試センター試験利用選抜入学試験

〔前期〕

願書受付：H21.12/17～H22.1/22

試験日：H22.1/16(土)～H22.1/17(日)

合格発表：H22.2/15(月) 13時

〔後期〕（健康科学科のみ実施）

願書受付：H22.2/15～H22.3/12

試験日：H22.1/16(土)～H22.1/17(日)

合格発表：H22.3/18(木) 13時

### ■選抜入学試験

〔前期〕

願書受付：H21.12/17～H22.1/27

試験日：H22.2/6(土)

合格発表：H22.2/15(月) 13時

〔後期〕

願書受付：H22.2/9～2/24

試験日：H22.3/6(土)

合格発表：H22.3/12(金) 13時

## 日本生体医工学学会論文賞・ 研究奨励賞を受賞して

独医薬品医療機器総合機構  
臨床工学専攻10回生

岸 亜由美

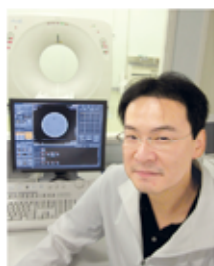


2009年4月に開催された第48回日本生体医工学学会総会にて論文賞、研究奨励賞を受賞させていただきました。受賞した論文名は「生体内で作る人工臓器ージェ

## 初心忘れるべからず

診療放射線技術科学専攻

助教 原 英剛



日増しに秋も深まり朝夕は肌寒く感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は昨年4月、茨城県立医療大学から診療放射線技術科学専攻に赴任致しまし

リーフィッシュ弁」で、私が北里大学大学院医療系研究科修士課程在籍時に、このテーマで研究を行っていました。

人工臓器に使用されている主な材料は人工材料と、生体由来材料です。人工材料は耐久性、加工の容易さなどに優れていますが、生体適合性は生体由来材料には達していません。一方、生体由来材料は優れた生体適合性を有していますが、耐久性などに問題があります。そこで、この2種類の材料を併せて、意図した形状で、優れた耐久性、生体適合性を有した人工臓器を作製する方法を確立する、

た。大学卒業後、聖マリアンナ医科大学や川崎市立病院に診療放射線技師として勤務し、この間、大学院を修了して教職に就きました。今年度で教員として6年、社会人として13年が経とうとしております。

現在、本専攻において画像機器工学、診療画像技術等の講義を担当し、主に臨床系科目において、臨床経験に基いた教育法の実践を行っております。昨今、診療画像機器の進歩による最新機種に対応した内容に迫られる等、常に時代を見据えた教育の必要性を痛感しております。諸先生方のご指導の

という目的で研究を始めました。作製したい形状の「型」の中に人工材料を入れ、その型を動物の皮下に埋め込み、型内の人工材料を生体組織で覆うという、生体内インサート成型法を考え、クラゲのような形をしたジェリーフィッシュ弁の弁葉の作製に成功しました。

名誉ある賞をいただき、指導してくださった野城真理先生、東京大学大学院の阿部裕輔先生、磯山隆先生、北里大学電子工学研究室、東京大学大学院医学生体工学講座の先生方、先輩に心より感謝申し上げます。また、この研究の今後の発展を楽しみにしております。

下、魅力ある講義・実習を目指して努力してまいります。また、研究テーマとして「脳卒中画像診断支援法の開発」を行っております。近年は急性期脳梗塞に重点をおき、X線CT撮像パラメータの検討や画像処理アルゴリズム開発について精力的に取り組んでおります。

幸いにも今年度は、科研費や学術奨励および特別研究費を獲得することができ、研究に弾みをつけることができました。今後も教育・研究者として「初心忘れるべからず」の精神で望む所存でおります。ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



## 研究最前線

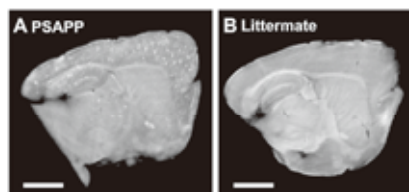
## 位相X線イメージング

診療放射線技術科学専攻 教授 武田 徹



X線は、レントゲンが1895年に発見してから、今日では、医療、科学、工業の領域で不可欠な画像技術として利用されています。これらX線画像は、波の性質を有するX線の振幅変化を利用して形成されています。しかし、波のもう一つの性質である「進み方」を利用した画像化は、信号検出が技術的に困難であったため近年まで行われていません。波は、物質と相互作用することにより進みに遅れが生じますが、それを「位相シフト」といいます。位相シフトの散乱断面積値は、生体構成元素H、C、N、Oに対して従来の線吸収係数を用いた吸収の散乱断面積より1000倍ほど高い。そのため位相X線撮像技術では、微妙な密度変化を高感度で判別でき、病的変化等の生体軟部組織構造を鮮明な画像として描出できます。1996年に共同研究者の百生氏と、X線干渉計を用いた位相X線CTにより、無造影で癌組織の詳細な画像化[Nature Med 2: 473, 1996]に成功し、以後、世界中で種々のタイプの位相X線技術が開発研究されています。これまで、ホルマリン固定したウサギ肝臓、ヒト肝臓腫瘍[Radiol 214:298, 2000]、アルツハイマー病モデルマウス脳[Neuroscience 138:1205, 2006]、腎硬化症モデルハムスター[Kidney Int. 75:945, 2009]を撮影し、従来の透過X線画像で描

出できない微細病変の描出に成功しました。画像のシグナルノイズ比は、47T MRIより約280倍程度高いことも確認されています。また、生きたマウスに移植した大腸癌[Jpn. J. Appl. Phys. 43, L1144, 2004; 45, 1864, 2006]、南極の水に含まれるエアロハイドレート[Rev. Sci. Instr. 77: 053705-1, 2006]の画像化にも成功しています。現在、高エネルギー加速器研究機構(KEK)で使用している撮影装置は、0.018mmの空間分解能で画像収集ができますが、CT撮影に2-4時間と長時間必要とします。そこで30分以下の短時間で撮影できる実用的な位相X線撮影装置を日立製作所基礎研究所、KEKと共同で開発しています。さらに、画像処理技術の改良で画像のさらなる高精度イメージング、解析、画像処理技術等に興味のある方の参加を歓迎します。



位相X線CTで得られたβアミロイド斑(白い点状構造)  
A: アルツハイマー病モデルマウス脳、B: 正常  
Scale bar: 2 mm

## 若手研究者

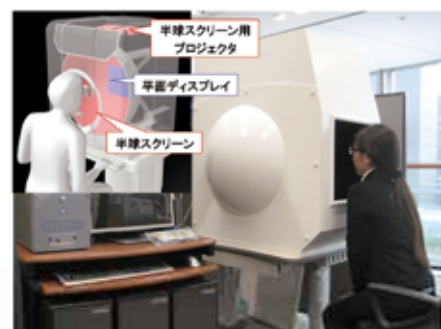
## 視覚特性に適合した映像提示技術による多目的視機能検査器の開発

視覚機能療法学専攻 講師 半田 知也



1. 研究の背景  
私が考える視機能検査の理想は、「視機能の疾患をできるだけ早期に短時間の必要検査のみで正確に検査すること」である。眼科検査には視力や視野、両眼視などの多くの検査項目が存在し、各項目に特化した単機能検査器を使用している。また現行の検査器は技術革新の遅れが目立ち、検査時間が長く、固視(検査中1点を見続ける)などの患者負担が大きい。特に小児や高齢者を対象とした場合に満足な結果を得られない。これらの理由は技術進化の遅れにあり、現在のデジタル制御及び映像提示技術をもつてすれば患者、医療者の両方の視点に立った革新的な検査装置を開発することができる。本研究では複数の視機能を一台で、かつ短時間に検査できる多目的視機能検査器の開発研究を実施した。2006年から共同研究機関のパナソニック電工(株)と初期試作(写真)を行い、実用化への可能性を確認できた。

2. 目標課題  
本開発研究が目指す技術開発の目標課題は3つである。
- ① 視覚特性に適合した映像提示技術による多目的視機能検査技術の確立。日常生活に重要な複数の視機能(視力、視野、両眼視、立体視、眼位)を1台で検査できる多目的視機能検査技術を確認する。
- ② 各年代に対応しスクリーニング検査アルゴリズムの確立。  
・小児検査・小児期に治療が必要な立体的視機能の疾患を発見する。  
・定期検診・5分以内の検査で日常生活に重要な視機能の疾患を発見する。  
・老眼矯正の適正検査・老眼矯正が眼や脳に与える負担の適応力を診断する。
- ③ 検査時の負担と手間を解消するユーザインタフェースを開発し、検査時間を50%以上短縮する。



多目的視機能検査器

4. 今後の展望  
本研究は独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の平成21年度イノベーション推進事業に採択された。今後、装置の実用化・製品化を目指して研究開発を実施する。本研究の成果は小児から高齢者まで幅広い世代の眼の健康維持に貢献できる。



# 大麻の話 ②

薬理学 教授 原田 芳照

前号でお話した大麻の主成分であるカンナビノイドとは植物にはどのような働きをしているのでしょうか？これはなかなかの難問ですが少し考えてみましょう。夏になると小田急線の内では空調器を通してフィトンチッドを噴霧し、爽やかさを演出していることをご承知でしょうか？この物質はある種の植物が発散するもので、森林浴によって癒しや安らぎの効果が得られるのはこの物質によるとされており。実は、フィトンチッドには植物が傷を受けた時に細菌などが侵入しないように殺

菌する作用があるとされており。庭などの芝刈りの後、爽やかな香気が漂うことをご存じの方も多いと思います。これは、green odorと呼ばれております。以前には、麻栽培農家では作業中に陶酔現象が起り、「麻酔い（あさよい）」として嫌われていたこと。このように植物に限らず、生物は何か良くないことが起こると、防御のためにある種の揮発性物質を発散するようです。それでは我々は「大麻」とどのように関われば良いのでしょうか。インターネットを検索すると、大

麻を栽培したただけで取締るのは不当である、「大麻」では依存症は起こらない等々の書き込みが見られます。挙げ句は死に至ることがないので安全であるとの主張もあります。「死に至ることがないから安全である」との主張は到底容認できるものでは有りません。これが認められれば、世の中の薬害事件のほとんどは雲霧消してしまします。また、「大麻」では本当に依存症は起こらないのでしょうか？依存症とは、簡単に言うと「罰を厭わず、追体験したい」という強い欲求が起こる状態」と言えると思います。依存症は化学物質に対してのみ見られるのでは

なく「買物中毒」「ゲーム中毒」も依存症の一種です。また、罰とは刑罰だけではなくありません。お金を無くすとか、大切な友人や家族を失うのも罰です。カンナビノイドは実験的にラットに\*自己投与行動、すなわち依存症を引き起こすことが報告されています。この結果からカンナビノイドがヒトに依存症を引き起こす可能性は充分にあると推測されます。また、先に述べたカンナビノイドの薬理作用から考えて、「大麻」を吸いながら通常の社会生活を送ることは困難であると思われます。昨今、飲酒運転による交通事故が後を断

たないことを考えると、アルコールの他にもう一つトラブルの原因を社会へ持ち込むことは決して容認できるものではありません。

自己投与行動…依存症を引き起こす薬物の場合、ラットは自発的に繰り返しレバーを押して薬物が体内に注入される。

アサ(大麻草)の葉

撮影地：東京都薬用植物園  
写真提供：薬学部 薬用植物園 助教 石川 真

## グランドミステリー・パンデミックフルー

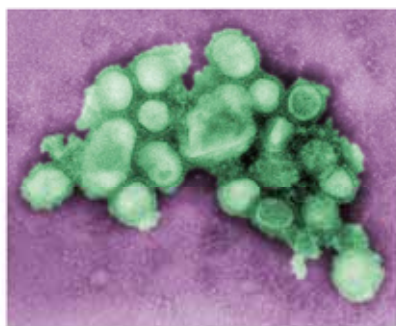
その1 世界席捲

森羅 星辰

世界の目が第一次世界大戦中のヨーロッパに釘づけの1918年3月、シカゴでインフルエンザが発生、瞬く間に周辺諸国に波及した。罹患者は高かったが幸い死亡率は低かった。ただ月を逐うごとに徐々に死亡率が高くなったが、8月には収束した。マルタ島で罹患者死亡した若い兵士を剖検した巡洋艦明石の軍医の精舎は「これは……」と言ったまま絶句した。

兵士の肺は大量の血まみれの液体で満たされていたのだ。これが不吉の序章であった。10月になり第2波、翌年には第3波が流行、その都度病原性は増強していき、突然高熱を発生し、その翌日には死亡するので、脳脊髄膜炎と疑われた程であった。死亡の99%が65歳以下で特に15〜35歳の成人層では致死性であった。しかし、全世界に壊滅的な打撃を与え、5000万

人以上を死に追いやったこのウイルスは1920年11月には忽然と地球上からその姿を隠してしまう。(通常のインフルエンザでは、死亡するのは老人と子供が多い)(続く)



米疾病対策センター(CDC)提供



小倉 彩

この原稿は残暑厳しい折に執筆しておりますが、今は秋もいちだんと深まり、メインストリートのイチョウが黄金色に輝く頃だと思えます。秋といえばスポーツの秋、食欲の秋、読書の秋、芸術の秋など様々ですが、皆さまはどのような秋をお過ごしでしょうか？私の場合、食欲はいつも旺盛ですし、本も家人

## リレーコラム

から活字中毒と称されるほどよく読みますが、スポーツと芸術にはめっきり縁遠くなっています。今年、両者を同時に達成すべく「カメラを携えてのサイクリング」を計画中です。普段から自転車にはよく乗りますが、買い物袋を載せ子供を載せひた走るのみ。そんな生活感を切り離し、被写体との出会いを求め、気の向くままハンドルの向くまま優雅なサイクリングを楽しみたいと思っています。ただし、運動でますます食欲が亢進しないかとちょっと気がかりだったりします。





色づいたイチョウと一般教育部校舎



一般教育部校舎正面

シャッターを切つてみませんか  
Part. II

生理学 秋田 久直

北里大学のシンボルの一つであるL1号棟は、相模原キャンパスが開設されたときに草原の中に唯一あつた校舎です。これを見て当時の新入生は、「とんでもないところに来た」と驚いたことでしょう。約40年が経過し4万数千名の学生が学んだ校舎が、一般教育部新棟の建設が終わる2年後に取り壊されます。例年11月下旬から黄葉が始まる立派に成長したイチョウも無くなってしまうです。今年を含めてあと2回しか見ることはできません。皆さんも心に残る風景の一つとして写真に残してみませんか。

テーマは「T H E 警下ロ」。警察と泥棒に分かれ、追いかけることをする遊びです。警察は泥棒を触ることで「捕まえた」ことになり、あらかじめ設定した牢屋（中庭のテーブル）へ連行します。基礎体力がモノを言うのは当然ですが、捕まえる時の待ち伏せや挟み撃ちは頭脳戦の様相を呈します。捕まった泥棒は仲間からのタッチをもらうことによって再逃亡が可能になるため、助ける側、助けてもらう側ともに高度なテクニックが要求されます。校舎に侵入するのは反則なので、隠れるとしても物影や外階段など限定されることから、隠れ場所の立体的な戦術も



WE♥警下ロ。  
逃走指定範囲であるA3号館の前でパチリ。



1時間の全力疾走の後、フォレストにて懇親会。

## 懇和会

相模原キャンパス内で今を盛りと大合唱するセミの歌をBGMに懇和会を行いました

臨床工学専攻 酒井 利奈

必要です。しかし、真夏に1時間走っていると「あははは」と段々オカシクなり、最後には戦術も戦略もなく全員が捕まってしまいました。興味を持たれた方は、来年虫除けスプレー持参でお集まり下さい。愛と勇気と少々体力も必要です。

## オープンキャンパス

平成21年7月25日(土)・26日(日)と同8月22日(土)にオープンキャンパスが開催されました。医療衛生学部参加者は3日間2,623名でした。



## 編集後記

世間では政権交代で騒がれておりますがその中でハッ場タムの話がしばしば出て参ります。私は個人的にその舞台である吾妻溪谷、またクレヨンしんちゃんの作者が亡くなった荒船山、妙義山が好きであの景色が保存されるのは一抹の嬉しさを感じます(住民の方ごめんなさい)。さて本号ではその群馬県の一つ先、長野県で活躍されている卒業生、布施谷さんにスポットをあて、執筆をお願いしました。我々と全く違う困難を乗り越え、苦勞をされ、さらに違った仕事への感動、喜びをお感じになっておられる様子が文章からよく分かります。最後に「情熱をもって全力を尽くす」と書かれておりますが今の北里に忘れかけた大事な言葉ではないでしょうか。我々も負けずに頑張りましょう。その他記事の中のT H E 警下ロ、リレーコラムのサイクリングなど私の大好きなエクササイズが多く話題になっています。スポーツの秋、是非皆で体を鍛えて両者にチャレンジしましょう。

### 編集委員会

委員長 石川 均  
委員 原 和矢  
大場 謙一 / 鈴木 恵子  
酒井 利奈 / 野田 和子  
鈴木 康仁 / 井上富美子